

「グアム知事杯女子ゴルフトーナメント 2017」を 開催いたしました

株式会社レオパレス 21(東京都中野区、社長:深山英世)が運営するレオパレスリゾート グアムに併設されている「レオパレスリゾート カントリークラブ」において、グアム政府観光局主催「グアム知事杯女子ゴルフトーナメント 2017」が 2017年2月16日(木)、17日(金)の2日間に渡り開催されました。



第15回優勝者 小宮満莉花選手



藤田光里選手

本大会最終日は晴れ間も多くこの数日の中では良い天候に恵まれましたが、前日以上の強い風に各選手が悩まされ、アンダーパーで回った選手がいないという難しいコンディションとなりました。ホステスプロの藤田光里選手は3バーディ、4ボギーの73で回り、本大会自己最高順位の5位タイでフィニッシュ、シード獲得選手としての実力を見せました。

初日4アンダーと首位で飛び出した小宮満莉花選手も本日は我慢のゴルフとなり、この日は5オーバー、トータル1オーバーフィニッシュと、先にホールアウトした保坂真由選手とのプレーオフにもつれ込む展開になりました。しかし迎えたプレーオフ1ホール目、セカンドショットをオーバーした保坂選手に対し、フェアウェイから危なげのないセカンドショットで2オンに成功した小宮選手がきっちりとパーセーブ。絶妙なアプローチで尚も食い下がる保坂選手も、パーパットが外れ勝負が決まりました。

優勝した小宮選手は、賞金200万円のほかLPGAツアーの「ヤマハレディースオープン葛城」と「ほけんの窓口レディース」の2試合の出場権を獲得されました。また、2、3位の副賞であるステップアップツアー「ツインフィールズレディーストーナメント」への出場権は、対象選手上位の荒木美友選手(5位タイ)が手中に収めました。昨年を大幅に上回る99名がエントリーし、若手女子プロの登竜門と呼ばれる本大会。優勝した小宮選手のツアーでの今後の活躍が期待されます。

■レオパレスリゾートカントリークラブ

グアム島の大自然を切り拓いて創った広大な丘陵地に広がる開放感いっぱいのコースです。その美しさはもちろん、戦略性に富んだコース設計で、ゴルフを愛するすべてのプレイヤーの欲望を存分に満たしてくれます。

個性あふれる 36 ホールは、ジャック・ニクラウスとアーノルド・パーマーの両雄が設計した、世界の超一流コースに匹敵する名コースとなっています。



■レオパレスリゾート グアム

グアム丘陵にひろがる総合リゾート施設「レオパレスリゾート グアム」は親子 3 世代で楽しめるリゾートを提案しています。36 ホールのゴルフコースをはじめ、プール、カラオケ、ボーリング、シミュレーションゴルフなどの様々なアクティビティ施設に加えて、ホテル・コンドミニアムの宿泊施設を備えています。



<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社テレテック／株式会社フレンド企画 担当：畑
TEL: 090-4529-2183 E-mail: hata@friend-inc.co.jp